

## 参考：まちづくりへの意見や要望など（自由記述）

まちづくりへの御意見や御要望などについて、年齢別に列挙します。この内容については、回答者の御意見等の趣旨が伝わる範囲で要約し、個人が特定できる部分等を除いて掲載しています。あくまで自由記述ですので、市民の御意見等を代表した内容とは言えないこと、事実誤認の内容も含まれている可能性があることに御留意ください。

御意見等につきましては、今後、本市がまちづくりを進めるうえでの参考にさせていただきます。

### ● 18～20歳代からの御意見等

- ・妊娠、出産、育児に対するサポートが手厚く、子育てママが求めている事業も充実している。
- ・子供やその親たちにとって住みやすい環境を整えてほしい。
- ・徳山駅前図書館に、置いていない本を置いてもらえるシステムを作してほしい。
- ・公共交通機関の乗り換えが不便。
- ・公共交通の便を増やしてほしい。
- ・朝夕の電車の本数を増やしてほしい。
- ・公共交通機関をICカードで利用できるようにしてほしい。
- ・徳山駅前のロータリー周辺や御幸通の信号がない場所では、事故が起こらないか不安。
- ・運転マナーの悪い車が多いので怖い。
- ・集中豪雨の際は市民への通知や避難場所の開設など、早急に対応し、今後同じ被害が起きないよう対策を考えてほしい。
- ・市の防災意識が低すぎる。
- ・除草や野良犬、蜂の駆除も早めに対処してほしい。
- ・周南緑地公園は夜とても暗いため利用しづらく、怖いイメージがある。野犬もいるため心配である。
- ・野犬が多いため、去勢手術に税金をかけるなど自然な減少を望む。
- ・公園の数が少なく、野犬の出没等で安心して子供を遊ばせることができないので、一日も早く解決してほしい。
- ・夜暗い所には街灯を設置してほしい。
- ・産業が盛んなので大気汚染が不安なので、もっと自然に溢れたまちにしてほしい。
- ・近鉄松下のような複合施設があれば良いと思う。
- ・徳山駅のリニューアルは良い。
- ・徳山駅前賑わい交流施設は電車やバスの待ち時間に利用でき便利であるが、商店街の活性化には繋がっていない。若者や地域の方が気軽に利用できる施設や定期的なイベント等が開催されると商店街の活性化に繋がる。
- ・徳山駅周辺のクリスマスの電飾は、色の統一やデザインの工夫でもっとお洒落になると思う。
- ・中山間地域居住者は移動手段が車となるため、電車を利用する際に駅の近くに無料の駐車場を設けてほしい。
- ・山間部は中心市街地と比べて衣食住で利便性に大きな差があり、不安を感じる。山間部にも魅力あるまちづくりを期待する。
- ・市街地の道路が分かりづらい。

- ・道路の白線・舗装の補修、歩道・車道の水はけを改善してほしい。
- ・空き家の有効活用。田や山を整地することは合理的ではない。
- ・学生達が楽しく遊べて、気軽に使える施設がほしい。
- ・スーパーばかり増えているのでブランドの服屋などが増えてほしい。
- ・社会・家庭で重要な看護師の働き方改革や潜在看護師の復帰を促す施策を期待する。
- ・求職者一人ひとりに寄り添った相談の場を作ってほしい。
- ・農業や地域おこし協力隊により若い人に移住してもらおうなど、未来のあるまちづくりを期待する。
- ・本市の誇りである歴史と自然を活かした観光で集客ができると思う。
- ・豊かな自然を活かした観光地があればと思う。
- ・外国人がたくさん来るまちにしてほしい。
- ・伝統芸能の活躍の場がもっとあれば嬉しい。
- ・美術館や動物園は、小さいながら市民のニーズを受け工夫して取り組んでおり、重要なスポットとして維持・向上を目指してほしい。
- ・市街地はとても住みやすくなってきていると思うが、今後は周辺部も皆が住みやすく地域が活性化するように、視点を向けて欲しい。
- ・若者の集まるまちづくりをしていく必要がある。
- ・もっと若者世代に力を入れることが、これからのまちづくりを支える人材の育成につながる。
- ・若者向けのお店や街並みなどを推進する必要がある。
- ・子育て世代への支援をしっかり行うことにより自然と若い世帯が移住して活性化すると思う。
- ・光熱費、ゴミ処理費用などが安価であり、無料の歯科検診などのサービスも充実していて助かっている。
- ・税金が高い割にサービスが乏しいので、市民税を有効に使ってほしい。
- ・他市に比べて上下水道代や住民税等が高い。
- ・周ニャン市はあまり好きではない。
- ・周ニャン市はよく意味がわからない。
- ・図書館、市役所、動物園など新しく生まれかわりつつある施設はとても良いと思う。
- ・市役所は建替えではなく、もっと低予算で耐震化をしてほしかった。
- ・行政に道路環境の改善を求めたが、対応してもらえなかった。

### ● 30歳代からの御意見等

- ・出産時に産後ケア事業を利用し、休息と息抜きができて助かった。4ヶ月以降も子連れで休息できるデイサービスなどがあればとても助かる。
- ・色々な子育て支援サービスが受けられ助かっている。もっと子供の住み良いまちにすることで、多くの人が住むまちになると思う。
- ・子供の医療費について、所得の制限なく負担を減らしてほしい。
- ・子供にかかる負担を減らしてほしい。
- ・乳幼児を連れて遊べる施設やオムツ替え・授乳室などの設備を充実させてほしい。また、子供連れでも気軽に買い物やカフェ、美容室などに行けるよう、託児や一時保育を充実させてほしい。

- ・子供が雨の日でも無料で遊べる施設があれば良い。
- ・自然学習の場を増やしてほしい。
- ・情報機器等の教育環境を充実してほしい。
- ・学校への空調設備の設置が他と比べ大幅に遅れている。
- ・駅前図書館は本の数も多く、借りたい本をネットで予約できて、すぐに借りられるところも他の市にはなくとても良い。これからもより良い図書館サービスを期待する。
- ・市街地と山間部の交通の便を良くしてほしい。
- ・老若男女が自家用車だけに頼らない生活ができるよう、公共交通を充実させてほしい
- ・三田川交差点の自転車用通路の安全対策をしてほしい。
- ・周陽地区の見通しの悪い道路にカーブミラーを設置してほしい。
- ・福祉医療費等は、子供の数が多い家庭を優遇してほしい。
- ・生活保護者の割合が多いので、審査を厳しくしてほしい。
- ・市民一人ひとりの孤独感がなく、弱い人の助けになることができる周南市であってほしい。
- ・野犬への餌やりの指導など、野犬をこれ以上増やさない対策をしてほしい。
- ・野犬による被害者も出ており、対策をしてほしい。
- ・危険空き家に対する積極的な働きかけをしてほしい。
- ・火災、救急情報を市民がすぐに分かるようにしてほしい。
- ・賑やかな商店街の復活。
- ・市内、駅周辺の整理ができていっているが、天候に左右されずに利用できるよう、駅と商店街をつなげ、人の流れを作る事が必要である。高齢者だけでなく、若い人達も行き交う明るく元気のあるまちになってほしい。
- ・徳山駅駐車場の料金が高い。
- ・幹線道路の渋滞、騒音対策をしてほしい。
- ・朝晩の渋滞を改善してほしい。
- ・街灯がもう少し増えたら良い。
- ・空き家をうまくコントロールしてほしい。
- ・永源山公園にあるスケートボードエリアは市外・県外からも利用者があるが、破損して危険なので修復してほしい。
- ・女性が働きやすい環境づくりをしてほしい。
- ・湯野温泉をきれいにするなど、何かにかこだわり、市外の方に来てもらえるような施策を試みる。
- ・美術館で子供向けの企画を増やすなど、幼いうちから美術や科学、歴史に触れる機会を増やしてほしい。
- ・大変住み良いまちであると感じている。
- ・駅前図書館や市役所、動物園が新しくなり、市の魅力が益々向上した。
- ・ふるさと納税にもっと力を入れてほしい。
- ・市の事業は手段と目的を整理し、しっかりと効果の検証をしてほしい。
- ・計画的に投資してほしい。
- ・周ニャン市プロジェクトの成果が感じられない。

- ・周ニャン市プロジェクトについては、駄洒落と猫のイラストという見せ方は悪いとは思わないが、具体的な目標等が見えない。
- ・駐車場が少ない公共施設が多く不便。人の動きをきちんと把握しないと施設同士で利用者の取り合いになっていないか。
- ・使っていない公共施設はきちんと処分してほしい。
- ・市役所内の連携を強化してほしい。
- ・マイナンバー等を活用し、市民の手続きを減らしてほしい。

#### ● 40歳代からの御意見等

- ・保育料の負担を見直してほしい。
- ・子供の医療費助成などは、収入で決めるのではなく、子どもの多い家庭へもっとメリットがあってもいいと思う。
- ・ママたちとお茶しながら子供が遊べる場所があれば嬉しい。
- ・室内で子どもを安心して遊ばせる施設がもっとあれば良い。
- ・児玉源太郎生誕の地公園は本当に必要か。遊べないし何のためにあるのかわからない。
- ・子供たちの教育環境を整えるため、各学校へエアコンの早期設置を希望。
- ・小中学校のエアコンを早く付けてあげてほしい。
- ・田舎は学校のグラウンドこそ子供の遊び場だと思うので、安全な遊具を市の予算で設置してほしい。
- ・長期休暇も児童クラブの開始時間を早くしてもらえると、正社員として働きやすい。
- ・大学や専門学校を充実させてほしい。
- ・これから子供を育てる世代のUJI ターンを増やすためには、教育環境を整える必要がある。
- ・図書館の在庫を増やしてほしい。
- ・図書館の本に偏った嗜好のものが多く、本が少ない館もあるため、アンケートを取って見直してほしい。
- ・移動図書館があると良い。
- ・公共交通機関が少なく、買い物等に不便。
- ・バスの本数が少なく、駅から離れた所のバス賃が高すぎる。車が無ければ高齢者は出かけられないので、解消してほしい。
- ・徳山駅を境にバスが左右で分れており不便。また、時刻表が分かりにくい。
- ・三田川交差点の自転車道は巻き込み事故が多く、危険。
- ・登下校の時間帯に車の通行量が多く危ないところがある。減らすための措置を取ってほしい。
- ・市民の防災意識が低いので、市からの啓発活動が必要ではないか。
- ・山の近くに住んでいるので、土砂災害対策が進むのを期待する。
- ・住宅が増えているが、災害時に十分に受け入れるだけの避難所があるのか不安。
- ・早急に野犬対策に取り組んでほしい。
- ・通学路に野犬がよく出るので、毎日保護者が見守りをしている。
- ・犬、猫の殺処分を無くしてほしい。
- ・ごみ収集は分別して出す事は手間だが、祭日でも来るので助かっている。
- ・徳山駅方面へ出ると、食べる所が少なく遊ぶ所もないので子供たちはおもしろくない。

- ・駅前図書館は市外の方に自慢できる施設である。
- ・中心市街地でのイベントがさらに充実し、にぎわう商店街になっていくことを期待する。
- ・商業施設などが郊外化しているのは理解できるが、やはり駅前に商業施設がないと寂しいので、駅前に大型商業施設を誘致するなど、商業の底上げをしてほしい。
- ・徳山駅ビルの図書館は良いが、駐車場が狭いのが不便。
- ・シャッターばかりの商店街、一度全てを潰す覚悟で思い切った改革をしてほしい。
- ・生活には車が欠かせないが、通勤や買い物等でいつも渋滞している。狭い道幅や分かりにくい標示も改善してほしい。
- ・日常で渋滞が多すぎるため、公共交通機関も利用しにくい。
- ・川で子供達が遊んでいることがあるが、河川と道の区別がされていない場所が多く、危険なので整備を検討してほしい。
- ・人口以上にマンションが建ち過ぎており、値を下げ老朽したマンションのスラム化が進んでいる。
- ・大きくて使いやすい公園を作してほしい。
- ・子どもがボールで遊べる公園が少ない。
- ・歩道の木がブロックを押し上げ、デコボコして危ない。街路樹が邪魔をして信号などが見えにくい。
- ・街路樹の四季折々の変化を楽しんでおり、管理にコストをかけられないのは理解できるが、伐採で無残な姿になっているのが残念。
- ・商業施設の活性化を期待する。
- ・魅力的なお店や遊ぶ場所がない。
- ・新南陽地区に飲食店が少ない。
- ・女性が働きやすい環境を作してほしい。
- ・水素関係の施策について、市内のバス等を水素燃料電池仕様のものにするなど、周南としての強みをもっと強化すべき。
- ・山や田畑を災害から守るためにも、一次産業の担い手対策が重要。
- ・農業法人、森林組合に対しての貸金補助や市外からの就業を希望する方には住居等の提供支援が必要である。
- ・肉や魚、野菜などが全て地産地消できるのが、素晴らしいと思う。
- ・動物園、美術館、文化会館があることは周南市の良い所だと思う。
- ・自分の住んでいるまちの歴史や文化が一目で分かり、学べる施設が必要。
- ・地域の誇りである児玉源太郎の功績を知ることのできる施設を作してほしい。
- ・山間部に子どもたちが遊べて大人も楽しめる自然を活かしたテーマパークがあれば良い。
- ・若者が集まりそうな店やイベントをやしてほしい。また、萌えサミットなどのサブカルチャーに力を入れるのも良い。
- ・八代地区は冬になると鶴の渡来があり、多少の観光客が来るので、観光地として推していくのであれば、それ以外にも楽しんでもらえるような施設など、次世代の子供が住みたいと思うような場所にしてほしい。
- ・若者が定着する魅力、学校、企業が無い。

- ・市として教育環境や働きたいと思える環境づくりをサポートし、若者が地元の魅力を持てるまちづくりを進めてほしい。また、市民参画により、お互いが助け合いながら進められる工夫が必要。
- ・若者がいないまちは衰退する。
- ・災害対策や高齢者の交通対策など、中心地から離れた場所にも目を行き届かせ、高齢者に優しい街であってほしい。若者が地元に戻って働いてくれることも必要。
- ・合併してもいつまでたっても旧市町で分けて考える所が抜けていない。
- ・花火大会や市役所前の道路に植えている花など、市民が楽しみにしている経費は削減しないでほしい。
- ・若い世代が増える為にお金を使うべき。
- ・多様な団体が、市全体のテーマについて話し合う機会を増やすべき。
- ・市民からの意見や要望に対し、改善点を広報などで示してほしい。
- ・全体的に住みやすい市なので、あとは産業力など市の特徴を前面に出したプロモーションをしてほしい。
- ・積極的な公共施設の見直しに賛成。
- ・公共施設は車が運転できない高齢者のことも考えて場所を決めてほしい。
- ・小さい体育館が多すぎるので、大小ある施設をひとつ作れば良い。
- ・市役所の人達の対応は素晴らしい。
- ・市政に求められている一つひとつの声を取り上げて考えてほしい。
- ・支所の窓口に行きに行ったが、慣れていないので本庁に行った方がいいと言われ、手続きに余計な日数がかかった。
- ・地域にある公共施設の職員の態度が悪いので、気分が悪くなる。

## ● 50歳代からの御意見等

- ・子供や家庭の悩みを言いやすい施設があれば良い。
- ・幼稚園と保育園を無償化してほしい。
- ・子供の通う学校施設を安全なものにするのが急務であり、何よりも優先されるべき。
- ・地域の中学校が将来無くなってしまうのか、どこに通うようになるのか不安である。
- ・徳山大学の公立化。
- ・地域行事に関心がなく、自治会に加入していない家庭も多いので、市民の意識改革が必要。
- ・バス料金の割引や無料化など、高齢者が買い物しやすい環境を作してほしい。
- ・高齢者と障がい者が利用できる、憩いの施設がほしい。
- ・高齢者の介護や独居老人の支援をしてほしい。
- ・高齢者が住みやすいまちづくりをしてほしい。
- ・今後も、防災や危機管理に重点を置いてほしい。
- ・自然災害が発生した際の、高齢者等の避難に対する適正な案内や方法が明確になっていない。また、災害発生時にはインフラの復旧作業について優先順位を明確にしてほしい。
- ・自然災害により仮設住宅を作らなければならない事態を想定し、予算確保や仮設住宅を建てる場所などのシュミレーションが必要。
- ・安心して子供を遊ばせることができるよう、早急に周南緑地公園の野犬対策をしてほしい。

- ・運動公園や緑地公園の野犬は動物愛護とは別問題なので、早急に捕獲してほしい。
- ・犬や猫の殺処分をなくしてほしい。
- ・ゴミ分別の種類が多すぎるので、もっとシンプルにしてほしい。
- ・ゴミの分別が高齢者には大変なので、もう少し簡単な分類に分けてほしい。
- ・中心市街地の整備はもっと他県や他市を参考にし、若者が定住、足を運ぶ魅力あるまちづくりをしてほしい。
- ・駅周辺に商店街のある事の強みを活かして、デパートの誘致は難しいが、個人経営の専門店の多く集まる商店街にしてほしい。
- ・駅前図書館ができて若い人が駅前辺りに多く見られるようになり活気が出てきて嬉しい。
- ・市役所も建て代わり、きれいになったので図書館から市役所にかけてのラインがもう少し活気づくくと街の流れも変わってくるのでは。
- ・新幹線を利用する際、徳山駅周辺の駐車場が少なく、料金が高い。
- ・水産物市場を活用した新鮮な魚の提供や親水公園・工場夜景を活用した観光など、徳山駅新幹線口の開発を進めてほしい。
- ・朝、夕の通勤時の渋滞を緩和してほしい。
- ・無駄に道路を拡張するのではなく、修正や補修で済むものはそうすべき。
- ・市営住宅の空室が多いので、入居資格や家賃の見直しや、入居者負担で自由に部屋のリフォーム・リノベーションを可能にするなど、若い世代の入居者を増やすべき。
- ・市営住宅の周りに違法駐車をしている車が多く、緊急車両も通る事が難しい状態なので、駐車場を整備してほしい。
- ・市は公園を作るだけでなく、後々の維持管理まで考えてほしい。
- ・友達と気軽に行ける飲食店等を誘致してほしい。
- ・商業を活性化してほしい。
- ・櫛ヶ浜駅からキリンビバレッジや陸上競技場、野球場などへ行く学生が多く、その間の道路整備や競技場周辺に商業施設があると大会に来た人も助かると思う。
- ・商業施設の撤退が相次いでいる徳山西部地区の活性化をしてほしい。
- ・周南市は自然に溢れ、道も広いし良い所なので、仕事があれば子供たちもUターンしてくれると思う。
- ・映画館を誘致してほしい。
- ・若者の移住を促進するために、起業の支援を行うべき。
- ・行政としては観光の振興ではなく、観光産業の振興、育成が大切ではないか。
- ・他市町から人が訪れるまちにしてほしい。
- ・周りが高齢化し生活弱者が増えていくが、田舎だからと切り捨てることなく、子供達や高齢者、若者、働き手世代の皆が住みやすい環境を作してほしい。
- ・山間部に残る空き家や田畑の有効活用による活性化など、人の交流で作る温かいまちづくりをしてほしい。
- ・バスの停留所付近に行政や買い物、病院等を集約し、高齢者に優しいまちづくりをしてほしい。
- ・自然にも恵まれているので、家族が遊びに行けるようなアスレチック施設のある公園など、若い人が住みたいと思うようなまちづくりをしてほしい。

- ・自然豊かな居住地を活かすこと、コンパクトプラスネットワークの考えが重要で、身の丈に合った目標で周南市を盛り立てるのが一番である。
- ・上下水道代が高すぎるので、もっと安くしてほしい。
- ・まずは財政の見直し、健全化を図るべき。未来の周南市像を誰でも分かるように掲げ、理解され、皆で作っていったらもっとこのまちが好きになるし、多少の犠牲を犠牲と考えないで良いと思う。
- ・公共用地を売却し、固定資産税の収入を上げてほしい。
- ・ホームページが近隣他市に比べ、とても素晴らしい。
- ・周ニャン市にかかる経費はもっと別のところに使うべき。
- ・周ニャン市プロジェクトは、住みやすく、居心地の良いまちづくりをしようという考えだと思うが、なぜ猫なのか疑問。住み良いまちであれば、子育て支援をどこよりも充実させ、「子育てするなら周南市」と言われるようになれば、人口問題や少子化対策にも繋がるのではないかと。
- ・近隣の体育施設の使用できる回数が極端に減ったので、せめて月に1回程度は地元の住民を優先してほしい。
- ・公共施設は建てた後の維持費等も考えて慎重に作るべき。
- ・市民館の代わりに、市民が手軽に利用できるホールを作ってほしい。
- ・市民センターはもっと開かれ、自治会の集会や避難場所に使われるだけの施設という認識を取り払う努力をしてほしい。
- ・市職員の対応が良くない。
- ・市職員の中の接遇の悪い人は、十分気をつけてほしい。

## ●60歳以上からの御意見等

- ・若者の結婚について、市としても何か施策を考える時ではないか。
- ・税金を子育て支援などに有効利用してほしい。
- ・子育て世代の人達が楽しめるまちであってほしい。
- ・子育て支援と高齢者利用ができる多目的な施設があると良い。
- ・教育環境の整備のため、幼稚園、小中学校に早急にクーラーを設置してほしい。
- ・義務教育終了までの子供達が気兼ねなく利用できる、子ども食堂のようなサービスを始めてほしい。
- ・高校の普通科を減らし、公立の看護科を作るなど、ニーズと供給が合う教育体系を希望する。
- ・地域活動を行う上で、自治会とコミュニティ組織との関連性がよく分からない。一本化されたスマートな組織に集約されないだろうか。
- ・昔のような近所とのつながりが薄れてきている中で、出来る人が出来る事をして、お互い助け合える仕組みができたらと思う。
- ・高齢になった今だからできる事も多いと思うので、近くの市民センター等に多くの人が集える環境づくりをしてほしい。
- ・コミュニティ活動の補助金を増やしてほしい。
- ・バス停に椅子がほしい。
- ・車が使えなくなった時の買い物や病院などに不安がある。



- ・高齢者のバス料金の割引制度をつくってほしい。
- ・運転免許証を返納した際は、通院・買物などの交通手段や行政のサービスを充実してほしい。
- ・高齢者が増加するので、健康増進や医療費削減につながる取り組みが必要。
- ・子宮がん検診を、近隣の市町でも受診可能にしてほしい。
- ・車イスの人にバリアフリーな都市を目指してほしい。
- ・夜間、休日診療所の場所を変更して、もう少し行きやすい所にしてほしい。
- ・病院の整備と福祉施設の充実。
- ・7月の豪雨災害の時には周南市中心部と熊毛との温度差を感じた。
- ・自然災害が多発する中で、市民の生命・財産を守る対策をお願いする。
- ・災害で道路が交通止めになった時は、迂回路を分かりやすく記載してほしい。
- ・連絡網などの災害時の対応を見直してほしい。また、防災サイレンが聞こえづらく、よく分からない。
- ・安全に暮らすことができるよう、野犬対策をお願いしたい。
- ・野犬の怖さはもちろんだが、公園の芝生や墓に糞が多いので早急に対策してほしい。
- ・野良犬や野良猫が殺処分とならないことを切に願っている。
- ・横断歩道が消えかかっているところがあるので、まずは子供達や市民の命を守る事にお金をかけてほしい。
- ・地域のどこにいても安心して暮らせる犯罪のないまちづくりをしてほしい。
- ・生活の不便さや防災の安全向上のため、車が入らない道路の早期の整備を望む。
- ・ごみの分別が高齢者には分かりにくい。
- ・まちづくりの重点課題として、各自治会や企業等の協力のもと、住民の総力を上げてまちの美化運動に取り組んでほしい。
- ・駅前商店街が活性化してほしい。
- ・他市の事例を参考にし、徳山・新南陽駅前の商店街を活性化させてほしい。
- ・徳山駅周辺の駐車場を無料にしてほしい。
- ・周南市は海と共に発展してきたまちなので、今後も新幹線口の再開発や海岸沿いの整備など、海に視点をあてた方が良いと思う。
- ・新南陽駅前の歩道やイズミ周辺の街並みが汚い。
- ・中山間地域の人口減少・少子高齢化の抑制のために、起業の支援や就業の場づくりに最優先で取り組んでほしい。
- ・利用頻度の多い農道は、住民の負担なく行政で修繕してほしい。
- ・車いすの者や高齢者が安心して利用できるよう、段差の少ない歩道を整備してほしい。
- ・交通量が多くて危険なので、一日も早く中溝線を広げてほしい。
- ・道路・歩道の除草や道路上の木の枝を伐採してほしい。
- ・道路の白線が薄くなって見づらい所は補修してほしい。
- ・都市計画税を公平に使い、周辺部の生活道路も整備してほしい。
- ・道路整備事業等の長期に渡る事業については、地域住民に定期的な進捗状況の報告等をしてほしい。
- ・まちなかの空き地対策をしてほしい。
- ・団地等で増えている空き地を公園や健康のための施設にしてほしい。

- ・空き家が多いので、少しでも解消してほしい。
- ・長期不在の住宅や山林、農地への市の積極的な関与が必要。
- ・公園等あるが、さびれてきている所が多く、もったいない。
- ・有料でも良いので、犬と散歩できるような公園や施設がほしい。
- ・公園や小中学校の樹木を定期的に剪定してほしい。
- ・子供達のために、整備されたきれいな夢のある公園にしてほしい。
- ・企業が元気でないともちも活性化しないので、産業への支援や産業道路の整備・アクセス改善を求める。
- ・商業が衰退したことにより、人口が少なくなっている。
- ・気軽に買い物できる楽しい店や、見て歩くだけでも楽しくなる店がない。
- ・積極的な企業誘致。
- ・東善寺やすらぎの里の入浴料が高い。
- ・市営プールが古いので新しくみんなが利用できるプールがほしい。
- ・夜市川沿いにサイクリングコースを作してほしい。
- ・永源山公園内の美術館は無駄が多いのでは。
- ・八代の観光資源である烏帽子岳ウッドパークは眺望の良い所なので大切にしてほしい。
- ・周南市に住んでいて良かったといつも思う。
- ・周辺地域にも配慮してほしい。
- ・除草、ゴミ放置、歩道、舗装等、周辺部の整備が非常に遅れている。
- ・中心部だけにお金を使うのではなく、もっと他地域の振興にもお金を使ってほしい。
- ・福川地区に活力がない。
- ・周南市民共通のブランドは「人」であり「絆」である。
- ・まちづくりには、市と住民との情報交換と意識の一致が必要である。
- ・体育館の利用料金の算定方法が変わり、負担が大きいので見直してほしい。
- ・歳出の多くを占める人件費や管理費を抑制するなど、行財政改革に力を注ぐべき。
- ・市の財政を考えて市長の給与の見直しをしてほしい。
- ・助成金や補助金が重ならないよう、事業等の見直しが必要。
- ・税金を使って周ニャン市を広めるような活動はやめてほしい。
- ・周ニャン市は市民レベルでもっと盛り上がるような仕掛けがあっても良いと思う。
- ・ネコをテーマとした企画を動物園、美術館、図書館等連携して推し進めてほしい。
- ・市政への市民参画が一部の人に限られている気がするので、気楽に意見が言える場・機会を多く作ってほしい。
- ・毎月2回発行している広報誌は、予算節減の面からも1回で充分だと思う。
- ・広報は必要な人のみ配布し、他の人は回覧で良いのではないか。
- ・安全な公共施設は未来を担う子供たちにとって大切な場だと思う。
- ・市内全域の施設の重複を早急に整理してほしい。
- ・地域の市民センターが古いので、新設してほしい。
- ・全ての市民センターの使い方を統一するのではなく、それぞれの地域の実情や要望に応じたものにしてほしい。
- ・市役所内での横の連携がない。

- ・人口の割には市の職員数が多いのではないか。
- ・一生住みたいと思えるまちになるためには、こつこつと一般市民の声を拾い上げられる市政であってほしい。
- ・市議会議員や市議会の活発化を希望。
- ・市議会議員一人ひとりの活動があまりにも怠慢なので、人数や報酬を見直すべきである。